宮崎オープン2018トランポリン競技選手権大会

実　施　要　項

主　　催　　小林体操協会

主　　管　　小林体操協会トランポリン委員会

後　　援　　小林市・小林市教育委員会・小林市体育協会

期　　日　　平成 30 年 8 月 18 日（土）～19 日（日）

会　　場　　宮崎県小林市市民体育館
〒886-0004　宮崎県小林市細野 38-1　　TEL：0984-23-6116

参加資格　　**（公財）日本体操協会にその年度ＷＥＢ登録を完了しているもの**

競技部門　　A、B、C、D、E クラスの男女個人競技、団体競技

競技規則　　公益財団法人日本体操協会制定「2017 年トランポリン採点規則」に則る
※E スコア採点方法はミディアンスコア方式とします
一部小林トランポリン委員会制定ルールを採用します
（採点方法は E 点+D 点+H 点とし、TOF は採用しません）

競技方法　　**個人競技**
・予選は各クラスとも規定演技（特別要求種目）と第 2 自由演技を実施し、合計得点の上位 10 名が決勝に進出する
※規定演技は「宮崎オープン 2018 トランポリン競技選手権大会規定演技特別要求項目」による（別紙参照）
・決勝は各クラスとも持ち点 0 点で自由演技 1 本を行い最終順位を決定する（リフレッシュスタートとします）

団体競技
・1 チームの構成人員は 3 名又は 4 名とし、予選規定演技、予選第 2 自由演技それぞれの上位 3 名の合計得点を団体得点とし、順位を決定する
（各クラブチームからの団体競技への参加は最大 2 チームまでとし、男女混合チームも認める）

難度点の上限　　規定演技、自由演技共に
~~規定演技の~~難度点が上限を超えた場合、各クラス上限の得点が難度点となる
A クラス…5.0 以上　　B クラス…3.6～4.9　　C クラス…2.0～3.5
D クラス…1.0～1.9　　E クラス…0.0～0.9
（下のクラスの上限難度点数を下回らないようにすること）

表　　彰　　・**個人競技**
優勝…表彰盾、賞状　　2～3 位…表彰盾、賞状　　4～6 位…賞状
・**団体競技**
優勝…表彰盾、賞状　　2～3 位…賞状
・**最高演技点賞**…表彰盾
自由演技（予選、決勝）における最高の演技点得点者　　男女各 1 名

・**最高難度点賞**…表彰盾
自由演技（予選、決勝）における最高の難度点得点者　　男女各 1 名
但し、同点の場合はその演技の演技点の高いものとする
・**エレガンス賞**…表彰盾
演技の美しさや試合中のマナー等スポーツ選手としての立ち振る舞いの最も素晴らしい選手

出場選手及びスポッターの服装規定

男子選手
・袖の無いまたは半袖のレオタード
※E クラスのみ学校指定の体操服もしくは体にできるだけ密着したトレーニングウェアでも可
・黒または濃い色を除く単色の体操ズボンもしくはショートパンツ
※E クラスのみ学校指定の体操ズボンもしくは体にできるだけ密着したトレーニングズボン・ショートパンツでも可
・トランポリンシューズまたは体操ズボンと同色もしくは白色の足部を覆う靴下

女子選手
・袖つき、または、袖なしのレオタードもしくはユニタード（肌に密着するものであること）
・ロングタイツの着用も認められる（ただし、レオタードと同色で肌に密着するものであること）
・肌に密着しない服装は認められない
※E クラスのみ学校のトレーニングウェアでも可
・安全面の理由により、顔や頭を覆うものの着用は認められない
・トランポリンシューズまたは白い靴下（白い靴下はくるぶし以上にならない事）

スポッター
・トレーニングウェアと運動靴、または、それらと同等の物を着用する

帯同審判

・本大会出場選手の所属団体は、以下の内容に従って審判員の帯同をお願いします
◆1～10 名の参加選手がいる団体　　：　　1 名
◆11 名以上の参加選手がいる団体　　：　　2 名
・帯同できない場合、運営本部において審判員を依頼しますので、選手 1 名につき 1,000 円の負担をお願いします。
◆11 名以上の団体で 1 名のみ帯同できる場合 10 名分の帯同審判料を免除します。
（選手 15 名　帯同 1 名の場合：15－10＝5 名×1,000 円＝5,000 円）
◆11 名以上の団体で 2 名の審判を帯同する場合の帯同審判料は必要ありません。
・帯同審判は予選・決勝を含む大会期間(2 日間)を通して従事できる方に限ります。
・帯同審判は大会期間中、競技役員としての役割をお願いすることもあります。
※他の参加団体が帯同している審判員を帯同することはできません。依頼の際は十分確認をして下さい。
※出場選手がいないが審判のお手伝いができる方は御協力をお願いします。

撮影許可証

・撮影許可証については、各団体最高 2 枚の撮影許可証を発行します。
振込金総括表に枚数を記載して下さい。　**1 枚 1,000 円**
（カメラによるスチール撮影は禁止です）
※大会当日の撮影許可証の発行はしませんのでご注意ください。

使用器具　　FIG 認定ユーロトランポリン（4 ㎜×4 ㎜テープベッド）

参 加 料　　各クラス個人・・・・選手１名　4,000 円
団体競技・・・・・・1 チーム　5,000 円
帯同審判・・・・・・選手１名　1,000 円

申込み方法　　別添、指定書式ご記入の上、以下の期日までにお申し込みください。
※Excel ファイルは、フォーマットを変更したり、分割しないでください。
※期限以降の申し込みについては受付致しませんのでご注意ください。

申込み期限

平成 30 年 7 月 13 日（金）必着

申込み先

メール申し込み
件名　：　宮崎オープン 2018【 団体名 】
宛先　：　miyazaki_trampoline_2016@yahoo.co.jp
小林体操協会トランポリン委員会　大会事務局　　米原雄一郎

振込方法　　※参加費と一緒に撮影許可証代・帯同審判負担金を振り込んでください。

振込期限

平成 30 年 7 月 13 日（金）必着

※取扱い日ではなく、口座入金の日付が 7 月 13 日までです。
※期限までにお振り込みがない場合は、参加申込みが無効となります。
※期限以降の変更による大会参加費の返金は致しません。

振込先

振込口座
銀行名　：　宮崎銀行（みやざきぎんこう）
支店名　：　仲町出張所（なかまちしゅっちょうしょ）
口座番号　：　普通預金　１１５５８０７
口座名義　：　宮崎県トランポリン協会（みやざきけんとらんぽりんきょうかい）
代表　　福元　学（だいひょう　ふくもと　まなぶ）
振込者名　：　御依頼人の欄には、「株式会社」や「特定非営利活動法人 NPO」、「公益一般社団」などは除いてカタカナ 10 文字でチーム名が分かるように振込してください。

宿泊・お弁当
・宿泊の斡旋は致しませんので、各所属団体にて手配してください。
・主催者側としてお弁当の斡旋及び準備は行いません。各所属団体にて準備してください。なお、ゴミについては持ち帰りのうえ処分してください。

大会保険及び大会期間中の怪我について
・主催者側として参加者に傷害保険はかけません。応急処置以外の対応は致しかねますので各自事故の無いよう十分注意をしてください。各自で保険加入をお願いします。
・大会参加者は健康保険証を持参してください。

お問い合わせ　　メールのみで受け付けます。
※お返事までに数日いただくことがありますので、その旨ご了承ください。
※携帯電話のメールアドレスからお問い合わせの場合、以下のメールアドレスから
メールを受け取れるよう設定してください。

◆宛先　：　miyazaki_trampoline_2016@yahoo.co.jp
小林体操協会トランポリン委員会　大会事務局　米原雄一郎

宮崎オープン 2018 トランポリン競技選手権大会
競技日程（案）

	8 月 18 日（土曜日）		8 月 19 日（日曜日）
8：00	開　　館		開　　館
8：30	受　　付	公開練習	
9：00			部門別決勝 9：00 ～ 12：00
9：30			
10：00	審判会議		
10：30	監督会議		
11：00	昼食・休憩		
11：30	開　会　式		
12：00	部門別予選 12：00 ～ 18：00		昼食・休憩 12：00 ～ 13：00
12：30			
13：00			部門別決勝 13：00 ～ 16：00
13：30			
14：00			
14：30			
15：00			
15：30			
16：00			
16：30			カッティング
17：00			表彰・閉会式 16：30 ～
17：30			
18：00			
18：30			
19：00			

宮崎オープン2018トランポリン競技選手権大会

規定演技特別要求項目

★E クラス男子・女子の部　　難度範囲【　0.0 ～ 0.9　】

・規定演技の難度点は加算されない。
　但し、※及び＊マーク（特別要求種目）は難度点として加算される。
・規定演技の要求種目は自由演技で実施しても難度点は加算される。
・規定演技は異なる 10 種目で構成されなければならない。
・以下①に示す要求種目には競技カードに※印をつけなければならない。
　①「ハーフピルエット」、「フルピルエット」を演技構成に組み入れること。
・規定演技において、競技カード通りに演技していて中断があった場合、有効種目数の得点とする。
・競技カードに規定演技要求種目項目記載不備があり演技を行った場合、規定演技を 0 点とする。
・規定演技において、競技カード通りに演技を行わなかった場合、規定種目違反となり有効種目数の得点とする。

★Dクラス男子・女子の部　　難度範囲【　1.0 ～ 1.9　】

・規定演技の難度点は加算されない。
　但し、※及び＊マーク（特別要求種目）は難度点として加算される。
・規定演技の要求種目は自由演技で実施しても難度点は加算される。
・規定演技は異なる 10 種目で構成されなければならない。
・以下①に示す要求種目には競技カードに※印をつけなければならない。
　①「腹落ち」、「フルシート」を演技構成に組み入れること。
・規定演技において、競技カード通りに演技していて中断があった場合、有効種目数の得点とする。
・競技カードに規定演技要求種目項目記載不備があり演技を行った場合、規定演技を 0 点とする。
・規定演技において、競技カード通りに演技を行わなかった場合、規定種目違反となり有効種目数の得点とする。

★Cクラス男子・女子の部　　難度範囲【　2.0 ～ 3.5　】

・規定演技の難度点は加算されない。
　但し、※及び＊マーク（特別要求種目）は難度点として加算される。
・規定演技の要求種目は自由演技で実施しても難度点は加算される。
・規定演技は異なる 10 種目で構成されなければならない。
・以下①に示す要求種目には競技カードに※印をつけなければならない。
　①「背落ち」、「腹落ち」、「フルピルエット」を演技構成に組み入れること。
・規定演技において、競技カード通りに演技していて中断があった場合、有効種目数の得点とする。
・競技カードに規定演技要求種目項目記載不備があり演技を行った場合、規定演技を 0 点とする。
・規定演技において、競技カード通りに演技を行わなかった場合、規定種目違反となり有効種目数の得点とする。

★Ｂクラス男子・女子の部　　難度範囲【　3.6 ～ 4.9　】

・規定演技の難度点は加算されない。
　但し、※及び＊マーク（特別要求種目）は難度点として加算される。
・規定演技は異なる 10 種目で構成されなければならない。
・以下①に示す要求種目には競技カードに※印をつけなければならない。
　①前方宙返り（270 度回転以上）を 1 種目、後方宙返り（270 度回転以上）を 1 種目の計 2 種目とし、演技構成に組み入れること。
・規定演技において、競技カード通りに演技していて中断があった場合、有効種目数の得点とする。
・競技カードに規定演技要求種目項目記載不備があり演技を行った場合、規定演技を 0 点とする。
・規定演技において、競技カード通りに演技を行わなかった場合、規定種目違反となり有効種目数の得点とする。
※規定演技での特別要求種目を自由演技で使った場合、自由演技での難度点は反映しません。

★Ａクラス男子・女子の部　　難度範囲【　5.0 以上　】

・規定演技の難度点は加算されない。
　但し、※及び＊マーク（特別要求種目）は難度点として加算される。
・規定演技は異なる **10 種目（宙返りのみ）**で構成されなければならない。
・以下①に示す要求種目には競技カードに※印をつけなければならない。
　①360 度回転以上の宙返り種目において、以下の 3 つの姿勢を実施しなければならない（タック、パイク、ストレート）。更に上の 3 つの 360 度回転以上の宙返り種目は、前方系・後方系各 1 種目以上を含まなければならない。
　　（例：後方系のみで 3 つの姿勢を構成することはできない）
・規定演技において、競技カード通りに演技していて中断があった場合、有効種目数の得点とする。
・競技カードに規定演技要求種目項目記載不備があり演技を行った場合、規定演技を 0 点とする。
・規定演技において、競技カード通りに演技を行わなかった場合、規定種目違反となり有効種目数の得点とする。
※規定演技での特別要求種目を自由演技で使った場合、自由演技での難度点は反映しません。